

東京証券取引所 プライム市場
証券コード 9824



2026年10月期第2四半期
決算説明資料

泉州電業株式会社



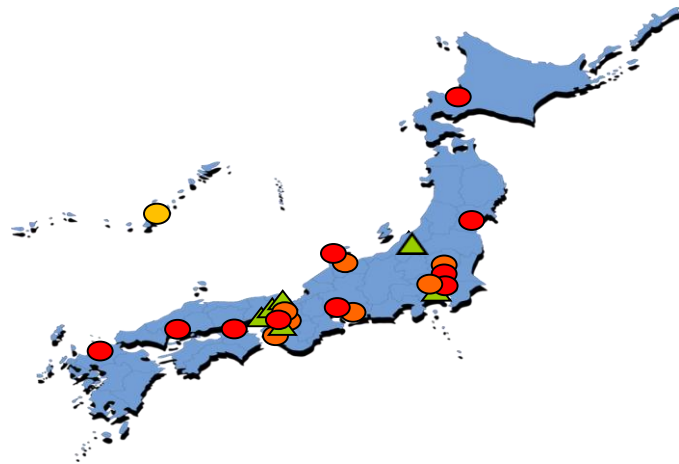
心と心をつなぐインフラへ。
"つなぐ"11月18日は電線の日

- 1 . 事業概要
- 2 . 2026年10月期第2四半期 決算概要
- 3 . 中期経営計画 SS2027 進捗
- 4 . 参考資料

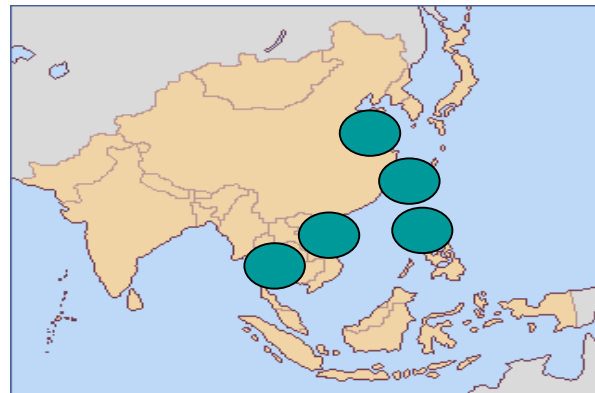
1 . 事業概要

事業概要

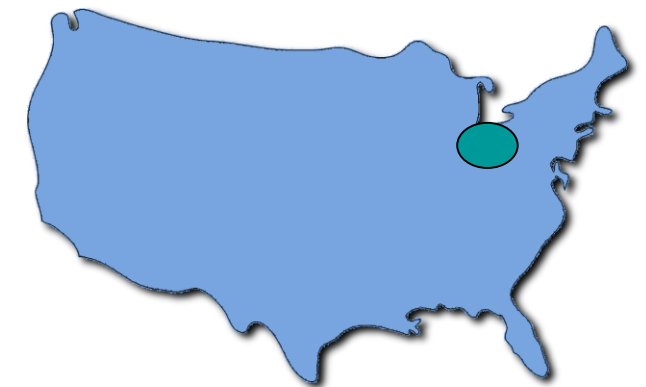
- 設立** 昭和24年（1949年）11月18日
- 株式** 東京証券取引所 プライム市場
- 資本金** 25億 7,520万円
- 業種** 商業（電線総合商社 業界トップクラス）
- 従業員** 859名（平均年齢39.3才）
- 子会社** 国内7社／海外7社（中国・台湾・タイ・フィリピン・ベトナム・アメリカ）
- 事業所** 国内18拠点



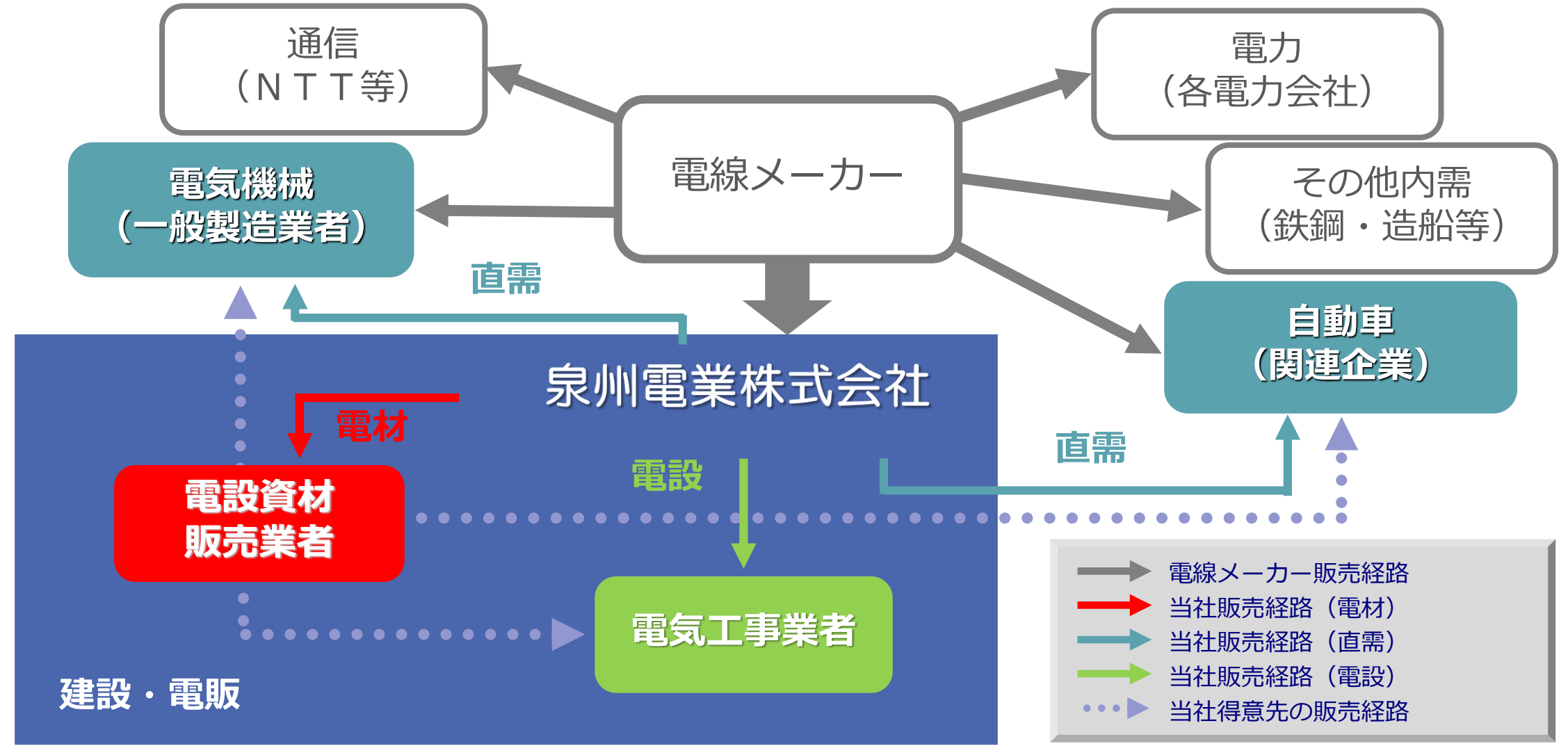
アジア



アメリカ

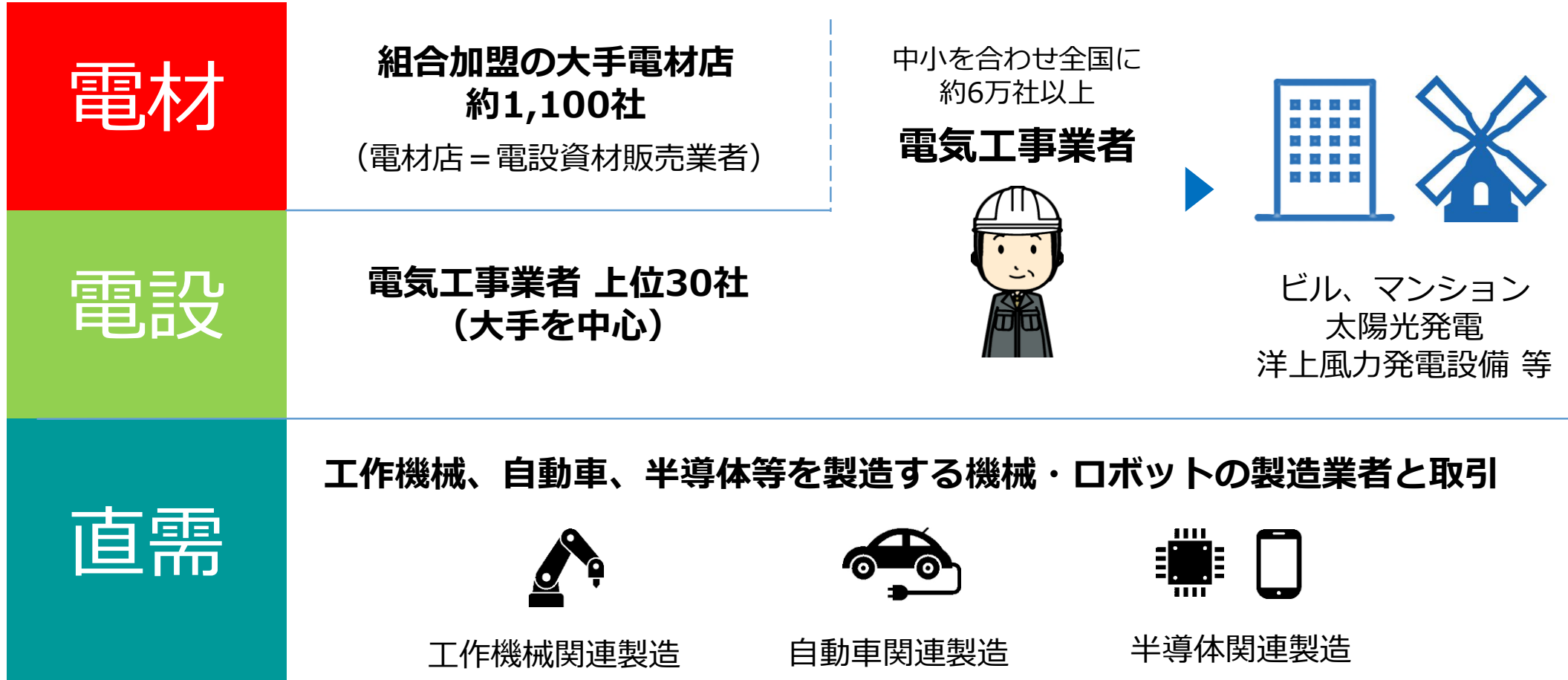


事業概要・電線の販売経路



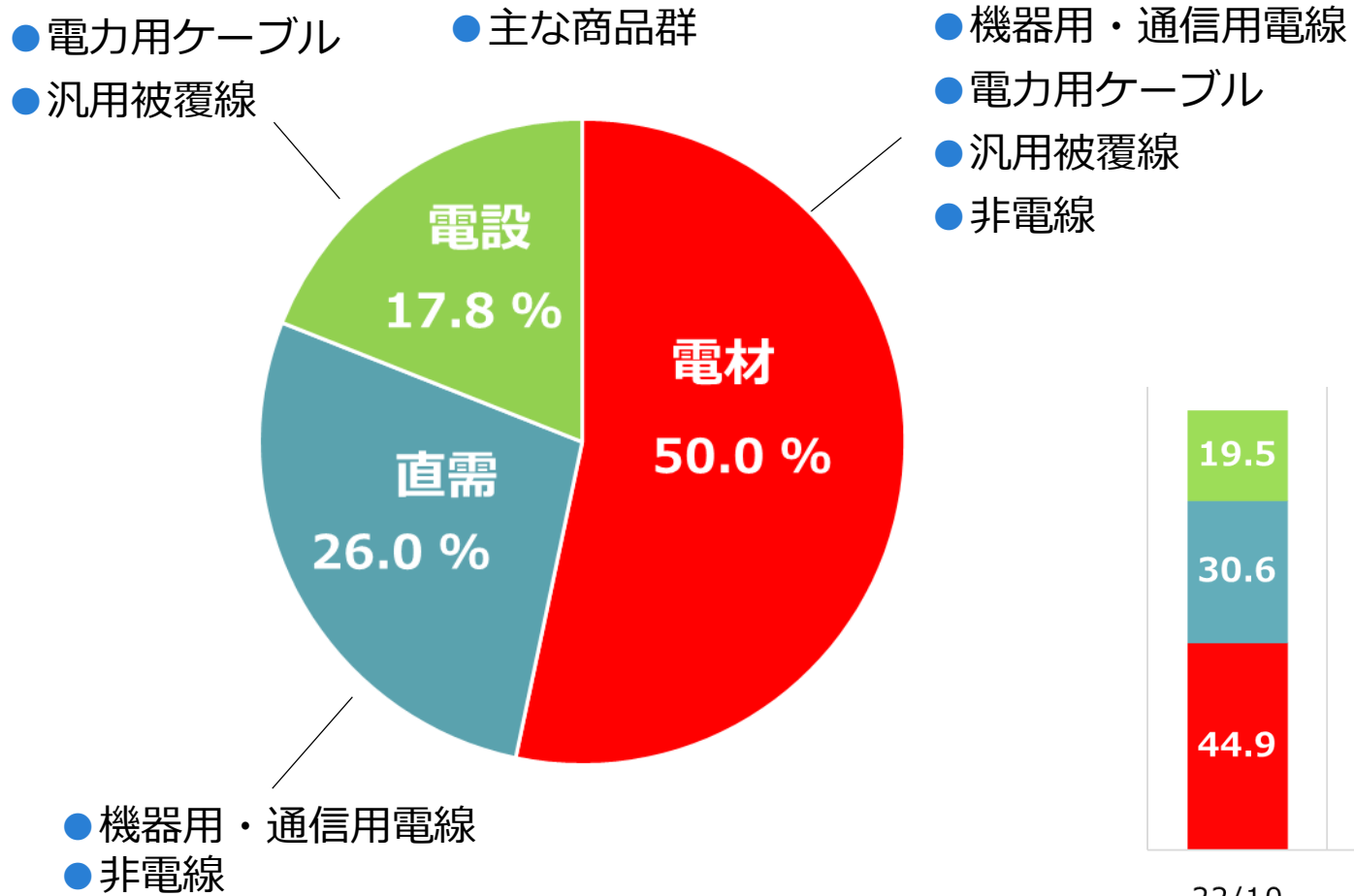
主な得意先（イメージ）

〈得意先数 3,700社以上〉

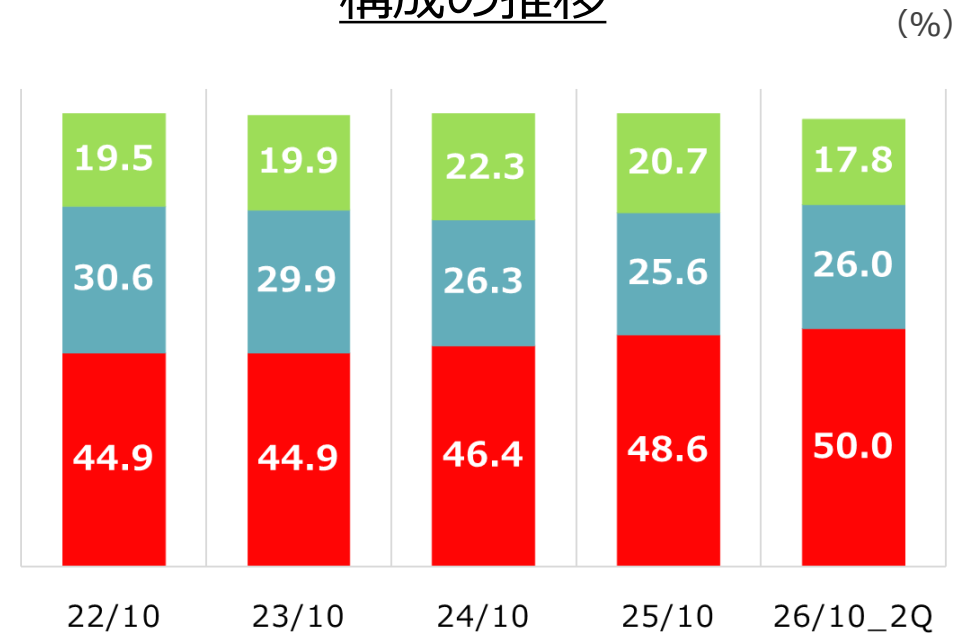


得意先の構成（単体） 2026年10月期第2四半期

2026年10月期第2四半期



構成の推移



3つのビジネスモデル（強み）

1

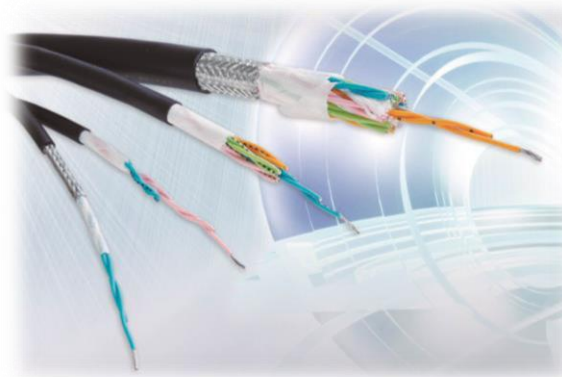
JUST IN TIME 体制 （ジャスト イン タイム）

電線は約20万種と種類も多く重量物であり、保管場所や盗難等の観点から、在庫しづらい。当社は国内（札幌～沖縄）に倉庫床面積約7万㎡の物流拠点で**5万種以上**を品揃え、“**必要な時に必要な量を**”に対応できる体制（**JUST IN TIME**）を整える。



2

オリジナル商品



ロボット等に使用されるケーブル = **FAケーブル**（Factory Automation/ファクトリーオートメーション）を電線メーカーと開発し、当社独自商品（**オリジナル商品**）として販売。多種多様なニーズを的確に捉え、技術商社としての役割を担う。

SENSHU ELECTRIC CO.,LTD.

3

電線端末加工 （ケーブルアッセンブリ）

電線販売以外に端末を付属した電線や制御盤等、**小ロット・多品種・短納期**の加工ニーズに、全国**18拠点中8か所にある加工場**で対応。またグループ会社でも体制を整備し連携を図る。

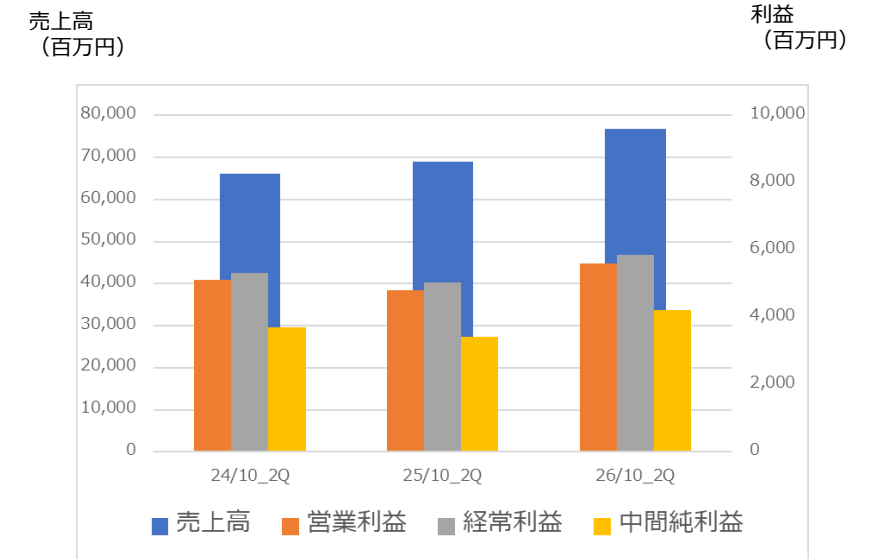


2 . 2026年10月期第2四半期 決算概要

連結決算ハイライト

実績

- ・建設・電販向けは資材高騰や人手不足などにより工期の遅れなどがあったが、半導体製造装置向け及び工作機械向けの需要が回復。
- ・銅建値平均は前期比39.2%増の200.9万円/ t



株主還元策

(配当金の増配及び自己株式の取得)

- ・2026年10月期 年間160円予想 (当初予想150円) 中間配当80円/株、期末配当80円/株 (予想)
- ・取得済株式総数89,200株 取得価額総額499,943,500円
(取得期間2025年11月1日～2026年4月30日まで)
- ・自己株式の取得 (10万株、6億円 (上限) 2026年5月1日から2026年10月31日まで)

連結損益計算書の概況

(単位：百万円、百万円未満切捨て)

	2025/10_2Q		2026/10_2Q		増 減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	68,982	100.0	76,779	100.0	7,797	11.3
売上原価	58,515	84.8	65,317	85.1	6,802	11.6
売上総利益	10,467	15.2	11,462	14.9	995	9.5
販管費	5,669	8.2	5,868	7.6	198	3.5
営業利益	4,798	7.0	5,594	7.3	796	16.6
営業外収益	302	0.4	346	0.5	43	
営業外費用	75	0.1	95	0.1	20	
経常利益	5,025	7.3	5,845	7.6	819	16.3
特別利益	—	—	555	0.6	555	
特別損失	—	—	88	0.1	88	
税金等調整前中間純利益	5,025	7.3	6,312	8.2	1,287	25.6
法人税等合計	1,597	2.3	2,088	2.7	490	
中間純利益	3,427	5.0	4,224	5.5	796	23.2
非支配株主中間純利益	22	0.0	24	0.0	1	
親会社株主中間純利益	3,405	4.9	4,199	5.5	794	23.3
平均銅建値 (千円/t)	1,443		2,009		566	39.2

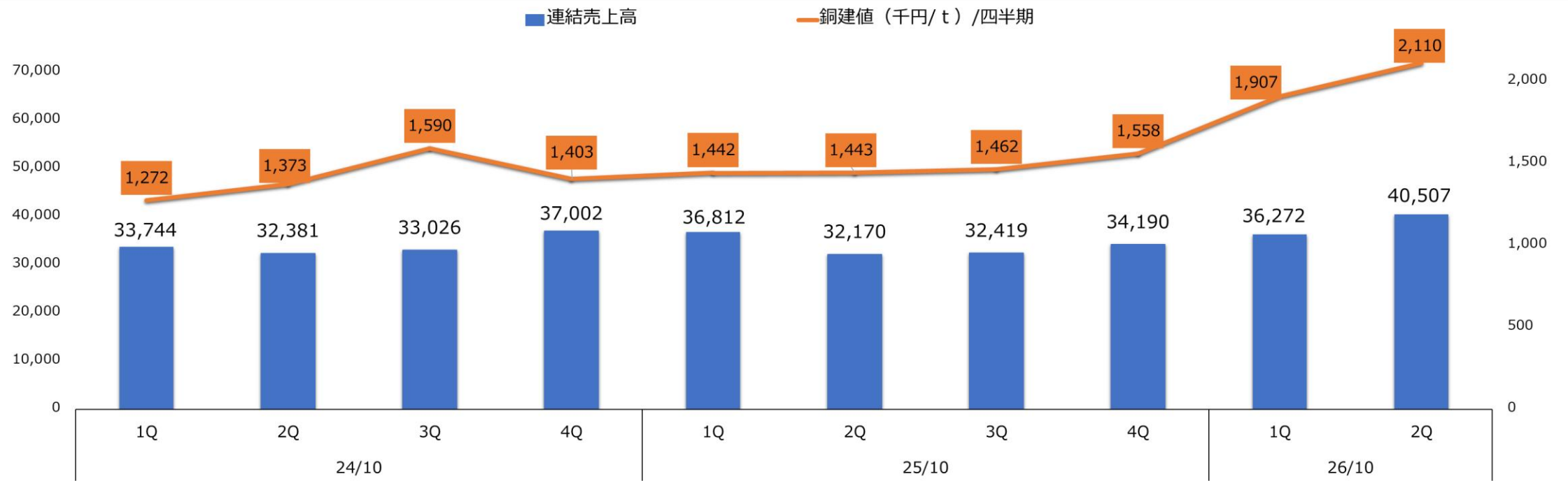
第2四半期（3か月）連結損益計算書の概況

(百万円)

	2025年10月期 2Q（2-4月）		2026年10月期 2Q（2-4月）		増 減	
売上高	32,170	構成比	40,507	構成比	+8,337	25.9%
売上総利益	4,944	15.4%	6,186	15.3%	+1,242	25.1%
販管費	2,851	8.9%	2,945	7.3%	+94	3.3%
営業利益	2,094	6.5%	3,241	8.0%	+1,147	54.8%
経常利益	2,175	6.8%	3,358	8.3%	+1,183	54.4%
親会社に帰属する 四半期純利益	1,459	4.5%	2,543	6.3%	+1,084	74.3%
平均銅建値（千円/ t）	1,443		2,110		+667	46.2%

連結売上高 四半期推移

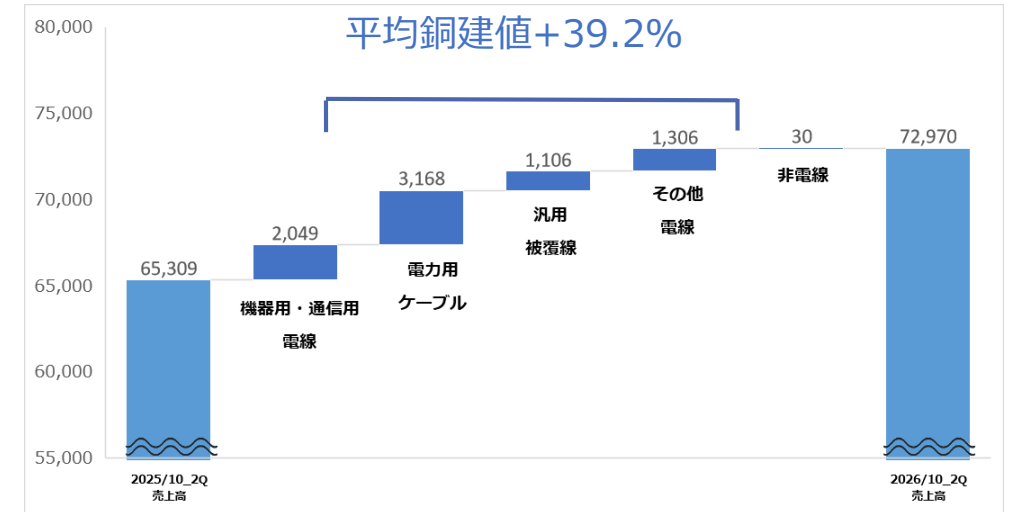
(百万円)



商品別売上高（単体）

（単位：百万円）

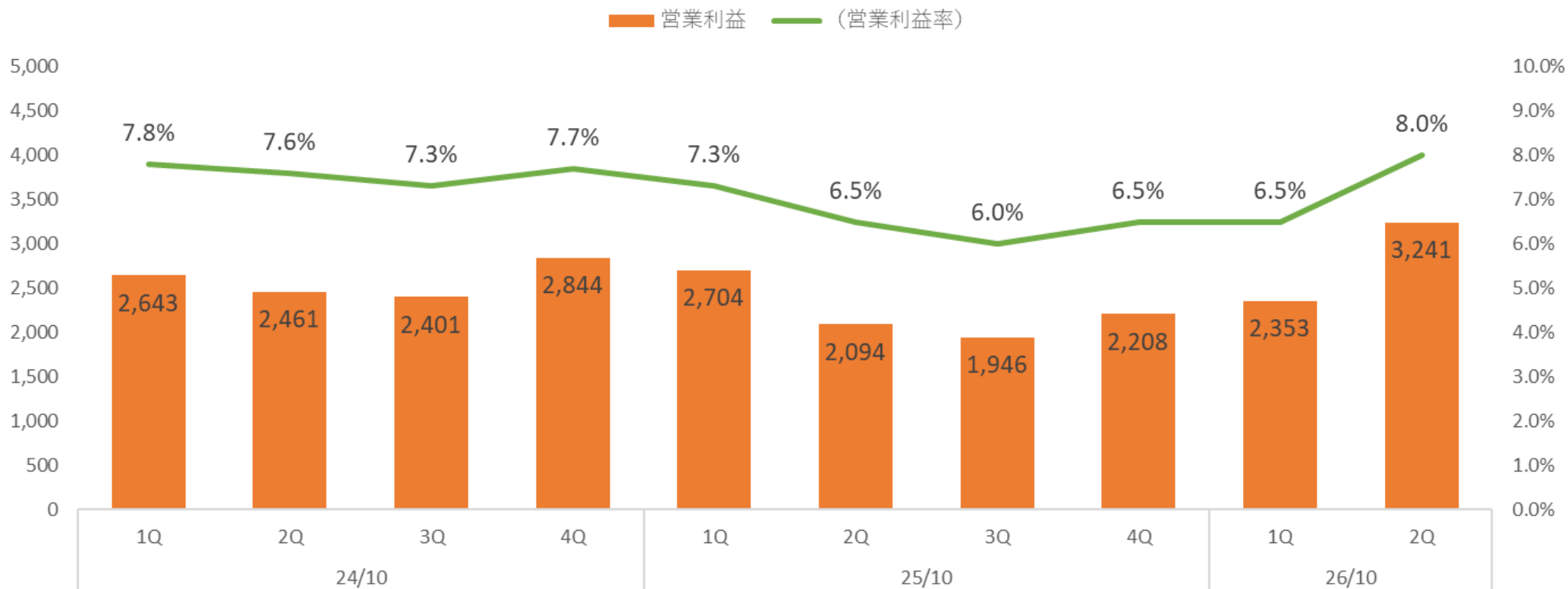
	2025年10月期		2026年10月期		増減	(前期比)
	2Q実績	(構成比)	2Q実績	(構成比)		
● 機器用・通信用電線	20,409	31.2%	22,458	30.8%	2,049	10.0%
● 電力用ケーブル	26,560	40.7%	29,728	40.7%	3,168	11.9%
● 汎用被覆線	6,086	9.3%	7,192	9.9%	1,106	18.2%
● その他電線	3,237	5.0%	4,543	6.2%	1,306	40.3%
● 非電線	9,016	13.8%	9,046	12.4%	30	0.3%
合計	65,309	100.0%	72,970	100.0%	7,660	11.7%
平均銅建値 (千円/ t)	1,443		2,009		566	39.2%



営業利益 四半期推移

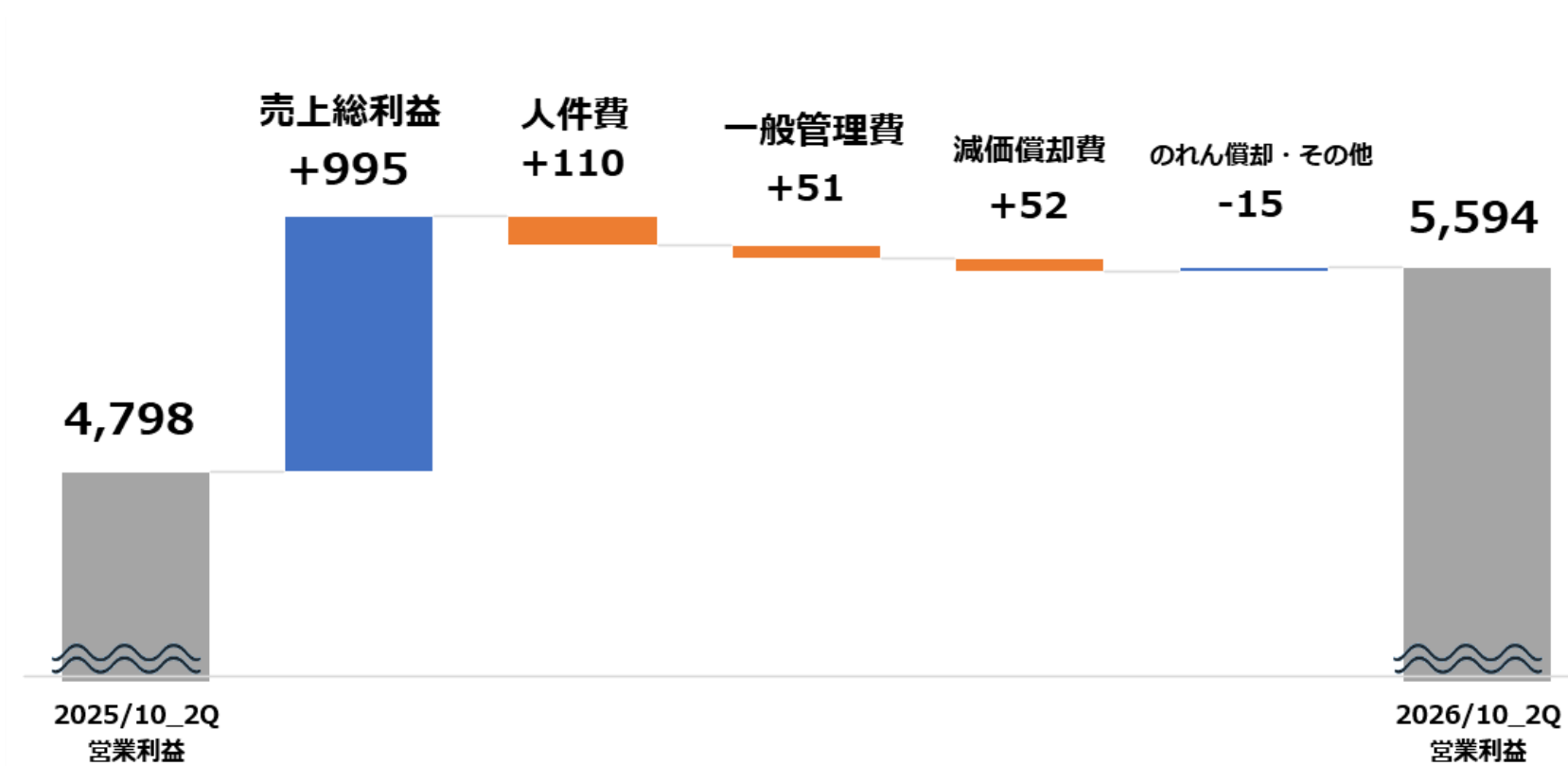


(百万円)



営業利益 増減要因

(百万円)



連結通期予想・見通し（修正）

（単位：百万円,%）

	2025年10月期		2026年10月期			2025年10月期		2026年10月期			2026年10月期			当初予想からの	
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比	前期比	実績	構成比	当初予想	構成比	前期比	修正予想	構成比	前期比	増減額	増減率
売上高	68,982	100.0	76,779	100.0	11.3	135,591	100.0	144,000	100.0	6.2	154,000	100.0	13.6	10,000	6.9
営業利益	4,798	7.0	5,594	7.3	16.6	8,952	6.6	10,700	7.4	19.5	11,200	7.3	25.1	500	4.7
経常利益	5,025	7.3	5,845	7.6	16.3	9,272	6.8	11,000	7.6	18.6	11,700	7.6	26.2	700	6.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,405	4.9	4,199	5.5	23.3	6,717	5.0	7,700	5.3	14.6	8,500	5.5	26.5	800	10.4
平均銅建値（千円/t）	1,443		2,009		39.2	1,476		2,000		35.5	2,000		35.5		

連結貸借対照表の概況

(単位：百万円)

	2025/10	2026/10_2Q	増減		2025/10	2026/10_2Q	増減
現金・預金	32,966	40,222	7,255	買掛金	45,232	54,300	9,067
受取手形・売掛金	22,029	23,507	1,478	電子記録債務	29	22	△ 6
電子記録債権	10,844	12,937	2,092	短期借入金	461	461	0
有価証券	2,000	2,000	—	1年内償還予定の社債	14	14	—
商品	7,807	9,956	2,148	未払法人税等	1,303	2,096	793
仕掛品	107	124	17	賞与引当金	841	862	21
原材料及び貯蔵品	218	224	5	その他流動負債	1,441	1,675	234
その他流動資産	321	457	136				
流動資産合計	76,294	89,428	13,134	流動負債合計	49,323	59,434	10,110
有形固定資産	22,241	21,918	△ 323	社債	14	7	△ 7
無形固定資産	130	186	55	退職給付に係る負債	2,066	2,143	76
投資その他の資産	12,335	12,941	606	その他固定負債	673	576	△ 97
固定資産合計	34,708	35,046	338	固定負債合計	2,755	2,727	△ 27
				負債合計	52,079	62,162	10,082
				資本金	2,575	2,575	—
				資本剰余金	700	821	121
				利益剰余金	55,036	57,949	2,913
				自己株式	△ 2,260	△ 2,649	△ 389
				株主資本計	56,051	58,696	2,645
				包括利益累計額	2,404	3,083	678
				新株予約権	40	47	6
				非支配株主持分	427	485	58
				純資産計	58,923	62,312	3,389
資産合計	111,002	124,475	13,472	負債・純資産合計	111,002	124,475	13,472

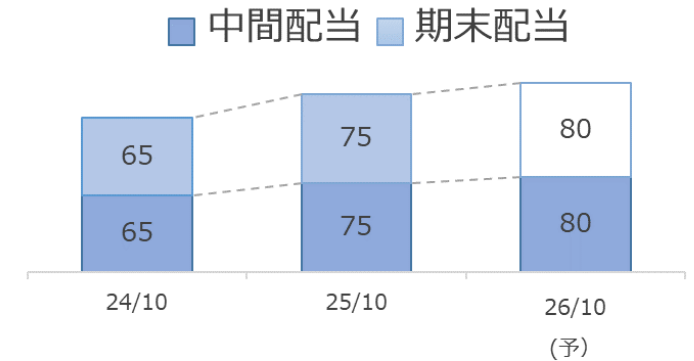
(単位:円)

1

配当金（10円増配の年間160円予想）

安定的な配当を基本方針とし、業績・内部留保等を考慮し、総合的に判断して配当を実施。

2026年10月期は**中間配当80円(当初予想75円)**、**期末配当80円予想(当初予想75円)**となり、前期から10円の増配予想。



2

自己株式の取得

株主還元の充実と資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式を取得中。

- ・取得し得る株式総数 **100,000株** (上限)
 - ・取得価額総額 **600,000,000円** (上限)
- (取得期間 2026年5月1日～2026年10月31日)

3





株主優待（年1回100株以上保有株主様）

1年未満：1000円分のオリジナルQUOカード
 1年以上：2000円分のオリジナルQUOカード




3. 中期経営計画 SS2027 進捗

中期経営計画 SS2027：進捗

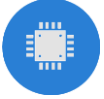





















2024/12/9発表

	2024年10月期 実績	2025年10月期 実績	2026年10月期 予想	2027年10月期 目標	26/10予想比 (進捗率)
連結売上高	1,361億円	1,355億円	1,540億円	1,600億円	 96.3%
経常利益	107億円	92億円	117億円	130億円	 90.0%
ROE	14.4%	11.8%	13.9%	15%以上	 92.7%
配当性向	30.1%	38.7%	32.0%	35%以上	—
株主総還元率	48.0%	58.4%	45.0%	50%以上	—
PBR	1.62倍	1.33倍	1.68倍*	2.0倍以上	 84.0%

*2026年4月末時点

<進捗率の基準> 予想比90%以上：順調  / 85%以上90%未満：やや遅れ  / 85%未満：遅れ 

中期経営計画 SS2027：市場環境・予測

	2025年10月期		2026年10月期		2027年10月期		業種
半導体関連 		・ AI特需で急成長も地域差あり ・ 一部在庫調整の名残り		・ AI関連需要が市場を牽引 ・ 2027年に向け回復加速		・ AI需要継続	直需 電材
工作機械関連 		・ 製造業者の生産計画底打ち		・ 更新需要中心に回復		・ 更新投資が底堅く推移	
自動車関連 		・ 米関税による設備投資停滞		・ HEV需要が生産を下支え ・ EVシフトが一服		・ HEV需要が継続 ・ 高機能部品需要が拡大か	
再生可能 工ネ関連 		・ 太陽光発電は伸びが鈍化		・ 電力需要増加により 蓄電池含め需要に追い風		・ 電力需要増加により 蓄電池含め需要継続	電材 電設
建設関連 		・ 建設案件はあるも工期遅延 や建設の谷間		・ 建設コスト上昇、人手不足 による工期遅延		・ 大型半導体工場、 データセンター建設 ・ 工期遅延は継続	
銅価格		・ 乱高下しながら高値で推移		・ 乱高下しながら高値で推移		・ 緩やかな上昇	-

中期経営計画 SS2027 : 事業戦略

直需・電材



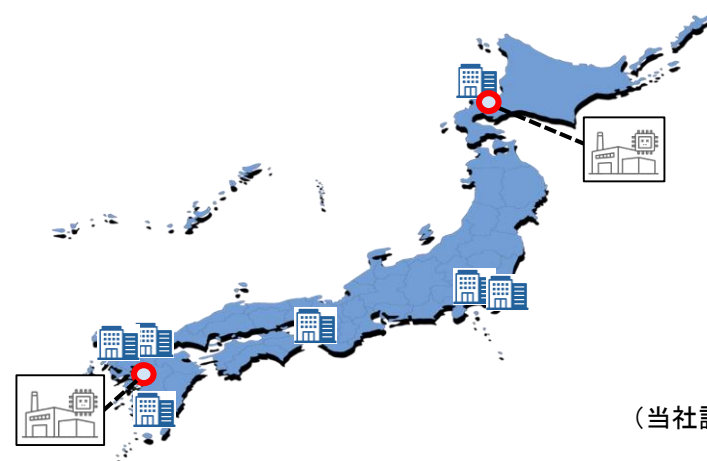
(参考イラスト:生成AIで作成したもの)

オリジナル商品

ケーブルアッセンブリ

☑ 半導体製造関連市場、自動化への加速

電設・電材

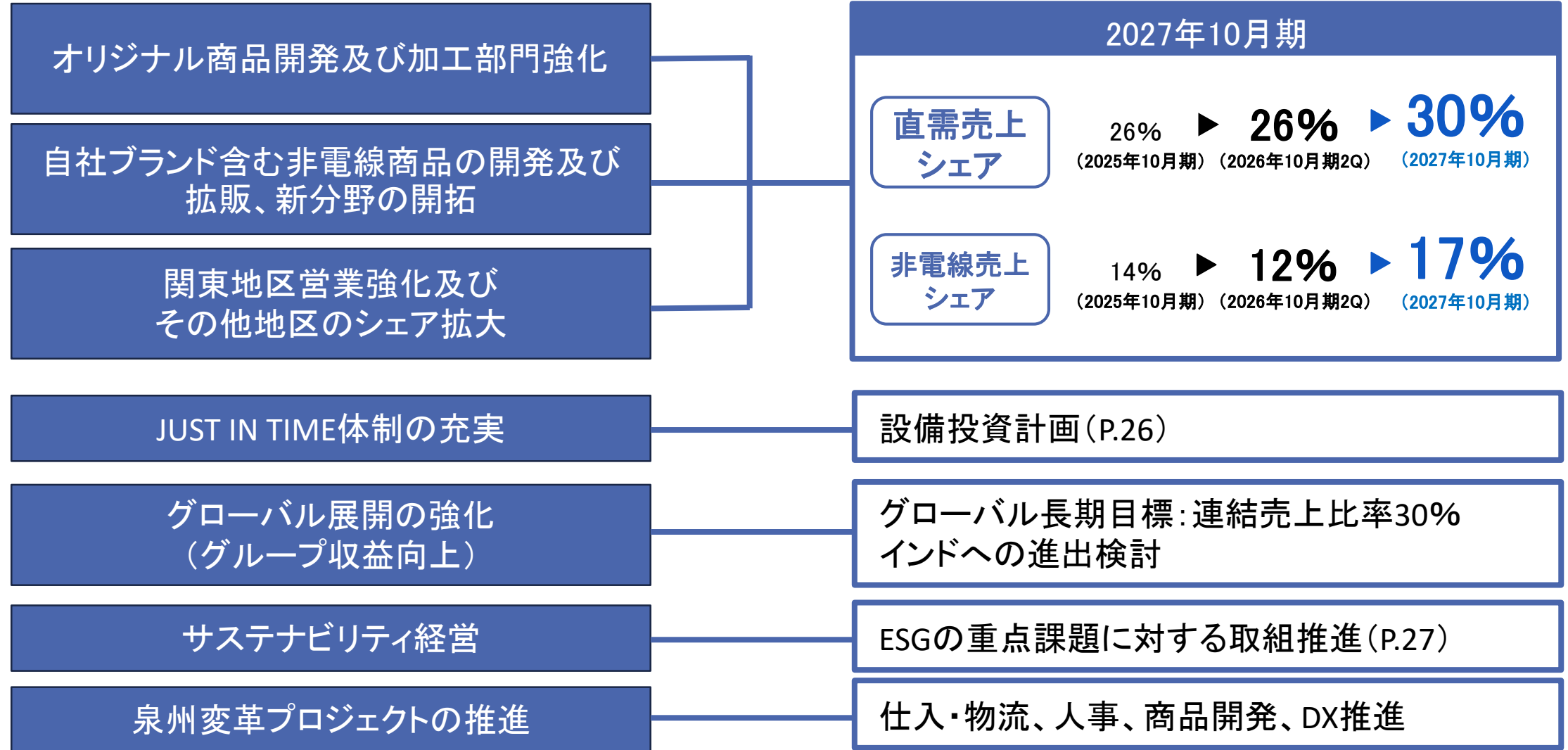


(当社調べ)

JUST IN TIME

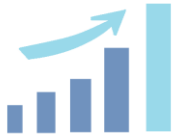
☑ 国内建設需要
(大型半導体製造工場、データセンター)

中期経営計画 SS2027：事業戦略



ソイルヒーター

アグリ事業で2027年までに **年間売上高10億円**



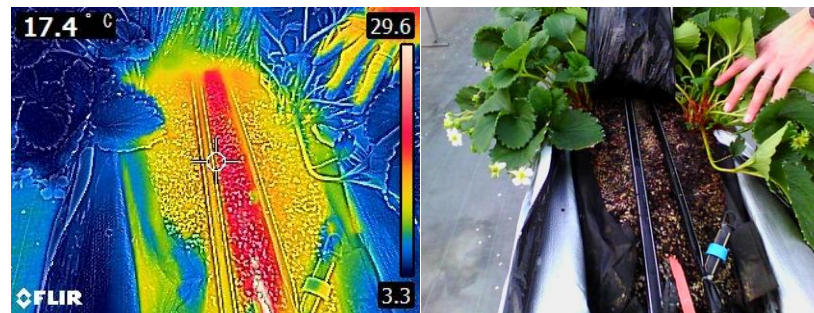
農業用地中加温ビニール線

ビニールハウス等の土壌を直接温めることで
CO2の排出削減に寄与し、
生育スピードが早まることで
収穫回転率（サイクル）を上げます。



SDGsに貢献

燃料を使用するボイラーに代わり、
ビニールハウス内を温めることから
脱炭素、省エネ製品です。



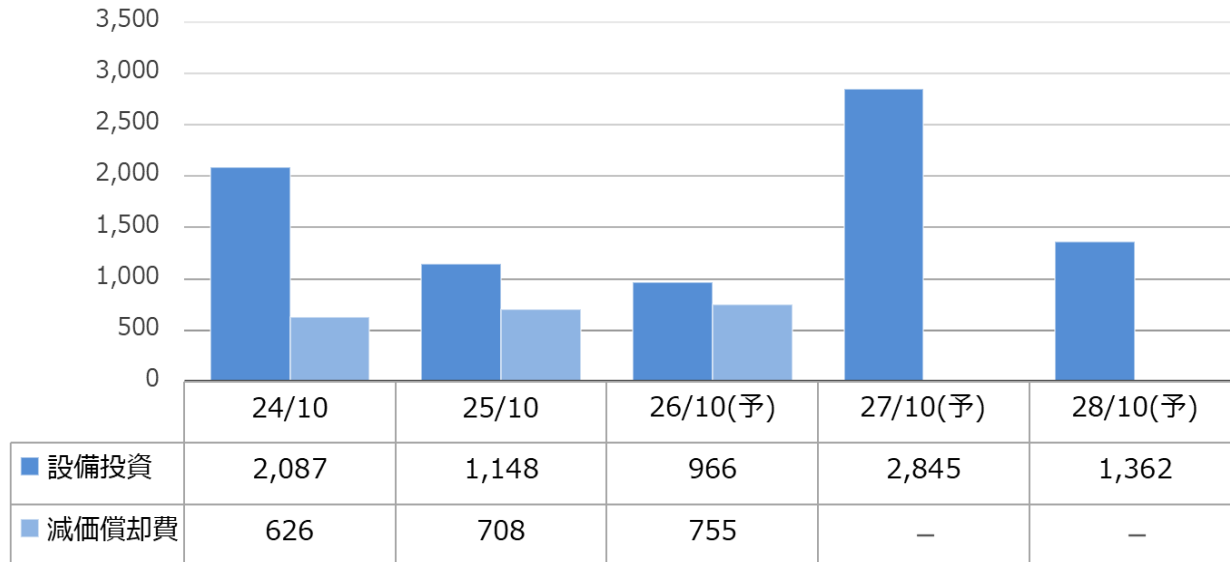
試験圃場（稲沢ハウス）

2025年4月名古屋FAセンター近隣へ
ソイルヒーター試験圃場（稲沢ハウス）
を新築移転しました。
いちごを中心とした様々な試験を
行っています。

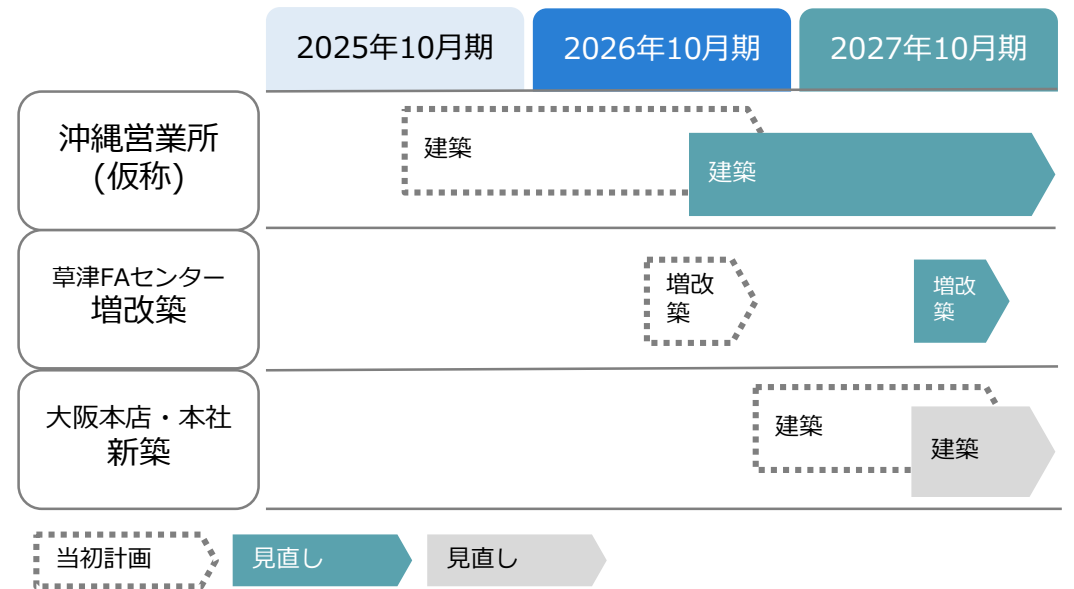


中期経営計画 SS2027：設備投資と減価償却費

(単位：百万円)



設備投資計画の見直し



🏢 沖縄営業所（仮称）：沖縄物流センターの業容拡大のため、計画中

🏢 草津FAセンター増改築：制御盤製作拡充のため

🏢 大阪本店・本社新築：分散建屋を集約

見直し理由

工期延長などにより計画を一部見直し

中期経営計画：サステナビリティ経営

<p>Environment 環境</p>	<p>環境保全活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ CO2排出量削減 ▶ 気候変動への対応 ▶ 環境法規制の遵守 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 2025年12月 コーポレート・ガバナンス報告書提出 ▶ 2026年1月 コーポレート・ガバナンス報告書提出 ▶ 2026年2月 「泉州電業グループ統合報告書2026」 発刊 ▶ 2026年3月 「健康経営優良法人2026」認定 「2025環境報告書」発刊 女性活躍推進法に基づく「一般事業主 行動計画」策定
<p>Social 社会</p>	<p>人権の尊重と配慮</p> <p>働きがいのある 職場環境の整備</p> <p>安定的な商品供給と サービスの供給</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 情報セキュリティ強化 ▶ 品質管理体制の強化 ▶ 取引先・従業員との エンゲージメント向上 ▶ 健康経営の推進 ▶ 安全衛生の充実 ▶ ダイバーシティの推進 ▶ 福利厚生 of 充実 	
<p>Governance ガバナンス</p>	<p>ガバナンスの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ コーポレート・ガバナンスの 充実 ▶ コンプライアンスの徹底 ▶ リスク管理 	

キャッシュアロケーション（2025年10月期-2027年10月期）の進捗

営業活動により創出するキャッシュより財務健全性を確保し、投資と株式還元に分ける。

IN		OUT		3年間の累計計画			2025年10月期実績			2026年10月期予想			
営業キャッシュフロー 230億円		事業投資 130億円		設備投資：100億円 M&A：30億円			設備投資：11億円 M&A：0円			設備投資：9億円 M&A：0円			合計 20億円 (残110億円)
手元預金 300億円		株主還元(50%) 120億円		配当金：90億円 自己株式取得：30億円			配当金：26億円 自己株式取得：13億円			配当金：27億円 自己株式取得：11億円			合計 77億円 (残43億円)
		手元預金 280億円		手元預金：280億円 (月商2ヶ月)			現預金：329億円 (2025年10月期末)			-			合計 329億円

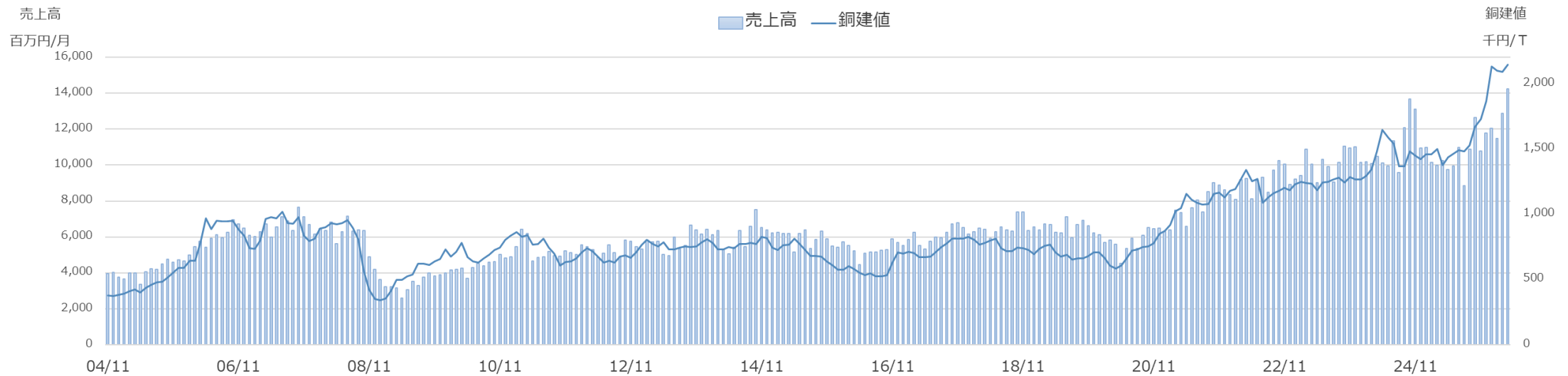
4. 参考資料

電線と銅建値

電線には「銅電線」「アルミ電線」の2種類があり、当社が取り扱うほとんどが「銅電線」である。
銅電線の主材料である銅の価格（銅建値）は、電線を販売する上で重要。銅建値と売上高の推移は次の通り。

国内銅建値は、LME＝ロンドン金属取引所（London Metal Exchange）の国際銅建値と為替を換算し、JX金属により決定されます。

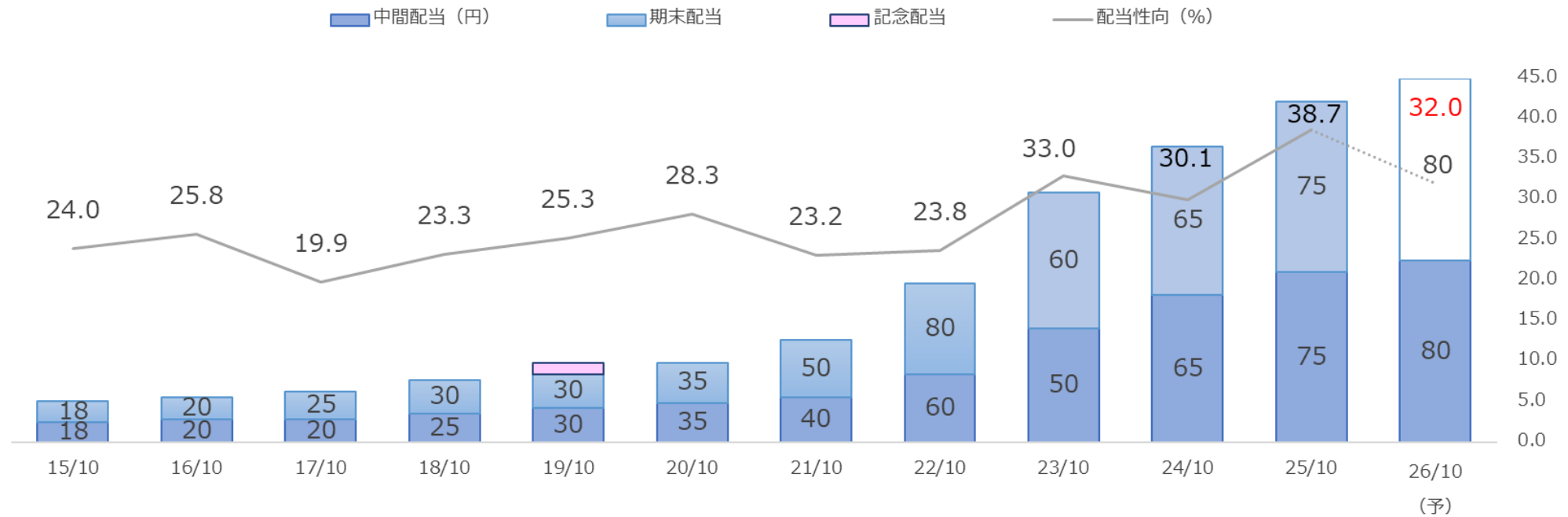
〈銅建値と月次売上高推移（単体）〉



配当金・配当性向の推移

13年連続実質増配予定

(単位：円,%)

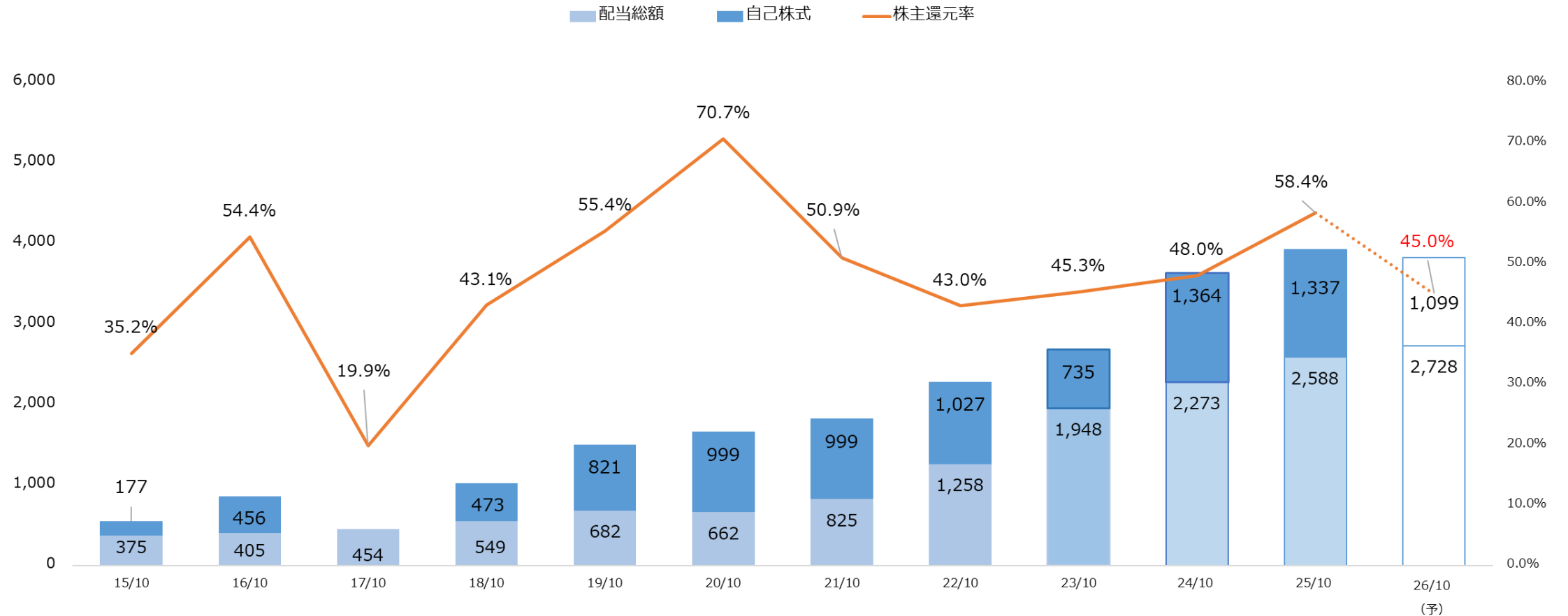


(注)当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して配当性向を算出。

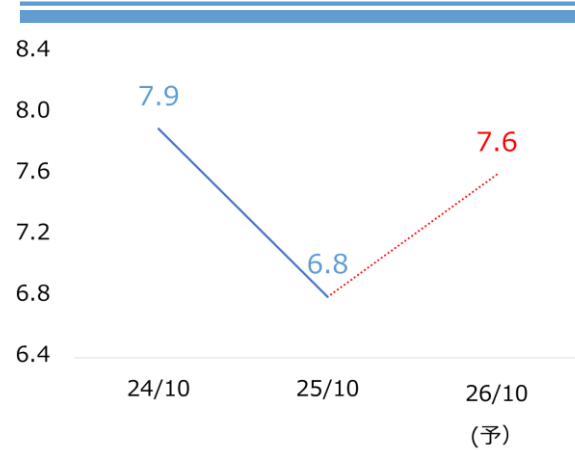
株主還元（配当＋自己株式取得）の推移

(単位：百万円)

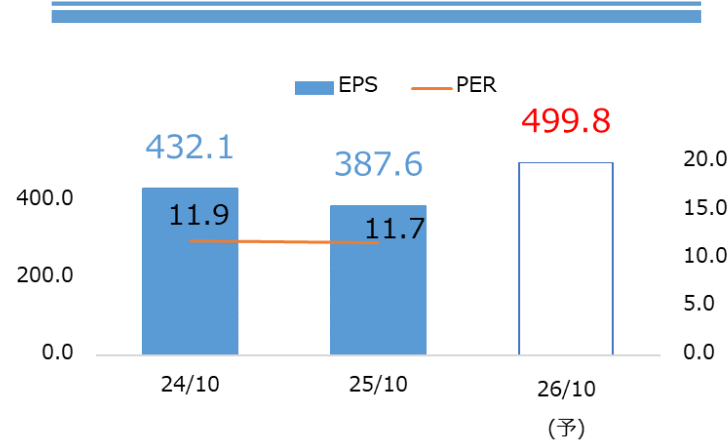
配当＋自己株式取得の継続的な株主還元を実施



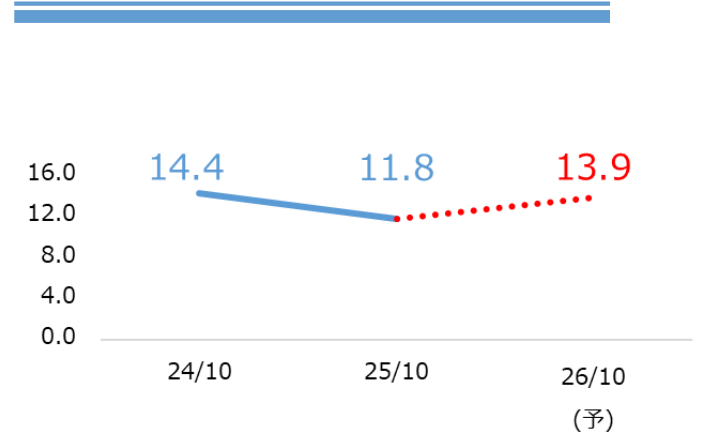
経常利益率 (%)



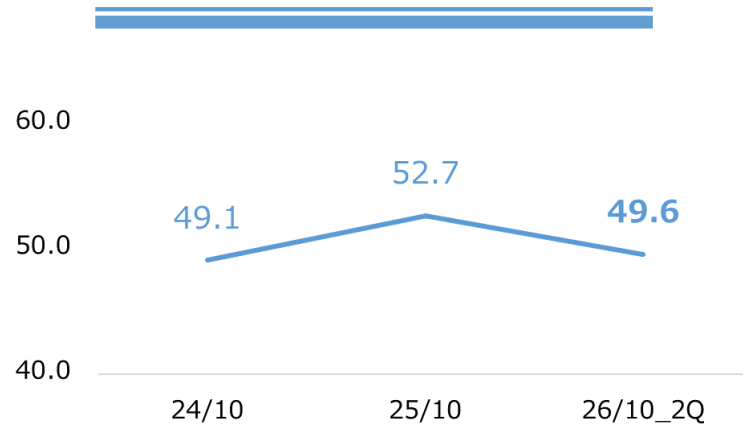
EPS・PER (円,倍)



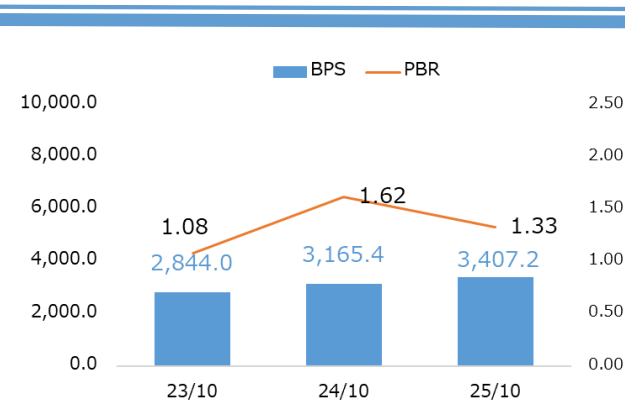
ROE (%)



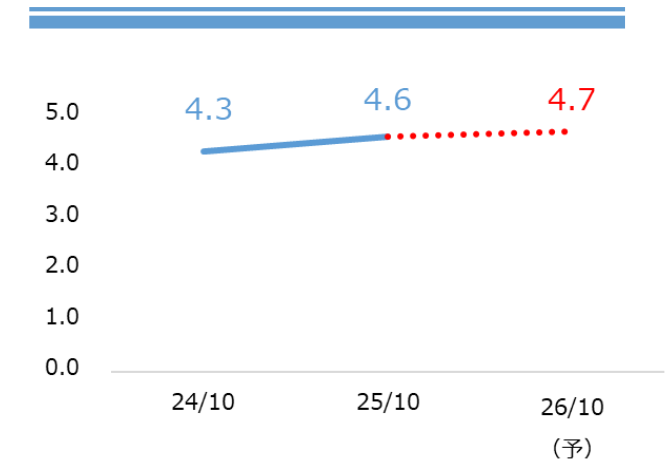
自己資本比率 (%)



BPS・PBR (円,倍)



DOE (%)



	2017年10月期	2018年10月期	2019年10月期	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期	2023年10月期	2024年10月期	2025年10月期
売上高 (百万円)	74,956	82,038	83,676	74,288	92,463	113,633	124,967	136,153	135,591
営業利益 (百万円)	3,202	3,868	3,979	3,124	4,743	7,464	8,366	10,349	8,952
経常利益 (百万円)	3,455	4,105	4,206	3,382	5,004	7,894	8,770	10,761	9,272
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	2,289	2,371	2,714	2,351	3,583	5,314	5,920	7,578	6,717
営業利益率	4.3%	4.7%	4.8%	4.2%	5.1%	6.6%	6.7%	7.6%	6.6%
自己資本比率	58.0%	56.8%	57.7%	59.8%	50.9%	48.4%	49.7%	49.1%	52.7%
ROE	6.4%	6.3%	7.0%	5.9%	8.6%	12.0%	12.3%	14.4%	11.8%
期末株価 *	1,255円	1,304円	1,425円	1,446円	2,382円	2,696円	3,085円	5,130円	4,525円
1株当たりの純資産額 *	1830.83円	1921.82円	2047.40円	2147.90円	2342.59円	2578.24円	2843.95円	3165.42円	3407.21円
PBR	0.69倍	0.68倍	0.70倍	0.67倍	1.02倍	1.05倍	1.08倍	1.62倍	1.33倍
年間配当	45円	55円	70円	70円	90円	140円	110円	130円	150円
配当性向	19.9%	23.3%	25.3%	28.3%	23.2%	23.8%	33.0%	30.1%	38.7%
株主総還元率	19.9%	43.1%	55.4%	70.7%	50.9%	43.0%	45.3%	48.0%	58.4%

2017年11月 東京証券取引所第1部へ上場

2022年4月 東京証券取引所プライム市場へ上場

* 2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、期末株価及び1株当たりの純資産額の2021年10月期以前の数値は1/2で表示しております

ご清聴ありがとうございました



東京証券取引所 プライム市場
コード 9824

泉州電業株式会社

掲載内容に関する注意事項

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。将来の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることに留意下さい。本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さい。

万が一この情報にもとづいて被ったいかなる損害について、弊社及び情報提供者は一切責任を負いません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

尚、情報は常に最新情報を反映しているものではないことをご承知おき下さい。



泉州電業株式会社